

会 議 録

会議の名称	第5回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会
開催日時	令和元年8月29日(木) (午前・午後) 1時00分 開会 (午前・午後) 3時00分 閉会
開催場所	南館中会議室
議長	百瀬真友美氏 (特定非営利活動法人いばらき市民活動推進ネット)
出席者	【評価委員】 百瀬真友美氏(特定非営利活動法人いばらき市民活動推進ネット)、高田和子氏(東奈良コミュニティセンター会計)、板倉幸司氏(公募市民)、中野利絵氏(公募市民) (4人) 【事務局】 小西市民文化部次長、富崎市民協働推進課参事、中山市民協働推進課職員、濱田市民協働推進課職員 (4人) 【担当課】 長寿介護課、スポーツ推進課、歴史文化財課、市民協働推進課 (4課)
開催形態	一部公開(傍聴者:0人) ※議題の(4)意見交換以降は非公開
議題(案件)	(1) プレゼンテーションについて (2) 各団体によるプレゼンテーション (3) 質疑応答 (4) 意見交換
配布資料	・第5回茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会次第 ・令和元年度 茨木市提案公募型公益活動支援事業 申請事業一覧及び申請書類 (※個人情報を含むため省略)

○事務局 お忙しい中ご出席いただきまして誠にありがとうございます。

ただいまより令和元年度第5回目の「茨木市提案公募型公益活動支援事業評価委員会」を開催させていただきます。

本日は、山本委員長がご欠席のため、百瀬副委員長からご挨拶をお願いいたします。

(百瀬副委員長 挨拶)

○事務局 本日の出席委員は4人でございます。山本委員長がご欠席ですが、過半数を満たしていますので、会議は成立いたしております。なお、ご欠席された委員の分は評価には反映せず、出席されました委員の方の採点によりまして、交付不交付を決定させていただきます。

それでは、本日の委員会の概要をご説明申し上げます。本日は自由テーマ型事業4件のプレゼンテーションを予定しております。

今回の7月募集要領には、10月1日から事業開始で、9月下旬に交付・不交付の決定通知を行うと記載しておりますので、前回第4回及び本日開催の第5回分を合わせて、速やかに事務局で集計を行い、委員の皆様及び各団体に結果を通知いたしたいと考えております。

本日の委員会の概要説明は以上です。よろしくお願いいたします。

○百瀬副委員長 ありがとうございました。それでは、プレゼンテーション及び評価を行い、その集計結果を委員会の意見として市へ報告したいと思います。

また、会議の公開・非公開につきましては、自由な意見交換という観点から、次第の「意見交換」以降は非公開といたしたいと存じますが、いかがでしょうか。

(各委員 異議なし)

それでは、プレゼンテーションを始めたいと思います。

<団体入室>

○事務局 持ち時間は5分とさせていただきます。30秒前に一度ベルを鳴らしますのでまともに入ってください、5分が経過時点で再度お知らせしますので、終了していただきますようお願いいたします。

それでは準備がよろしければお始めください。

<プレゼンテーション①>

テ ー マ：自由テーマ型事業 申請事業：こころとからだの健康セミナー 申請団体：NPO法人高齢者のためのADL体操研究会
--

○百瀬副委員長 プレゼンテーションは以上です。質疑をお願いいたします。

【評価委員との質疑】

- ・1月12日に行われる講座の参加費は無料か？

→はい。

- ・ゴムは今回購入したものを次の講演会の時にも使うのか。

→今はこれを使いたい人数分用意できないので、まわして使ってもらったり、違うお手玉などを使ってもらったりしている。来年度から、このノバスを中心にやっていきたい。前は短いものを持ち帰ってもらったが、これからは当日回収させてもらって講演会やボランティア活動などに役立てていきたいと思っている。

- ・公民館の講座として健康体操というのが年々多くなってきて、参加される方も多くなってきている。無料というのが魅力的であるし、道具を何か買ってとなると後ずさりされる方が多いので、無料で参加できるものがあると喜ばれる方が多いと思う。

- ・教材費で13万円ほど計上されているが、これで何人分くらいになるのか。

→これで120本。スポーツ用品店で買ったなら1本2mで2千円くらいで売っているが、私たちは45mロールを買って、1m80にカットしている。そうすると、だいたい45mで23～24人分くらい取れるので、それ掛ける5箱の代金になる。

- ・1箱はいくらか。

→1箱は、業者にもよるので今安いところを調べているが、1箱45mでだいたい2万～2万5千円くらいする。

- ・この13万円の見積もりというのは、この商品の値段を調べられたわけではなく、概算ということか。

→色々なサイトがあり、数がないところもあるので、平均でだいたい2万3千円くらいで値段を出して予算を組んだ。

- ・毎月1回してだいたい何人くらいか。

→20～30人くらいである。

- ・PRはインターネットなどか。

→インターネットでもしているし、お配りしているチラシや、来ていただいている方からの口コミもある。講師も色々なところから来ていただいて、色々なジャンルで開催している。

一般の方も来ていただけるが、現役で運動指導されている方も多い。遠方からは神戸の病院などからも来られている。病院の運動療法室や介護施設のスタッフの方が、勉強会ということで来られる。来られた方に次のチラシをお渡しするので、それで来ていただくような感じである。

- ・これは費用を1,500円いただいているのか。

→はい。

- ・今回の人数の目標は具体的には何人か。

→100人以上と思っている。前回は150人であった。多目的ホールは150人入るとあまり手が伸ばせないで、本当は体育館で開催させていただきたい。見積もりを取れるのがこし

かなかったので、とりあえずこちらの方で仮で見積もりを取った。市民体育館に問い合わせたら、日曜日は試合が入っていて取れない日が多いと聞いたので、もし申請が通ったら、まず体育館も聞いてみたいと思っている。

- ・体育館の会場費は。

→おそらくクリエイトセンターより安いと思う。

- ・収入に市補助金と自己資金が計上されているが、1,500円というのは、これはまた別のところで使われるのか。

→それは、運営費として、もちろんこれを開催する時の講師料と場所代を除いたものを運営費として思っているの、そちらからまかないたいと思っている。

- ・ということは事業計画でされているものとこれは別ということか。

→別である。こういう活動をしているということを知ってもらうことが今回の目的である。

- ・会員数が32人いるが収支決算書の年会費26,000円となっているが、会費はどのくらいであるか。金額と人数が合わないのだが。

→年会費で1,000円徴収させてもらっているが、休会されている方が多い。実際払われているのが26人ということである。

- ・報奨金の対象となっている講師の方は、外部からお呼びする方か。

→外部からである。まだ予定であるが、整形外科のドクターか理学療法士の方を1名お招きしようと考えている。

○百瀬副委員長 それでは、担当課に本事業に関しまして、意見をお願いいたします。

【長寿介護課の意見】

・長寿介護課でも、高齢者の対策で様々な事業を行っているが、大きなところで介護の担い手の不足というのがあり、国の方でも言われているが、住民参加で介護を担っていくなどの大きな方向性がある。そういった中で、今回、このような活動をしていただいて、介護職員は人が足りないと言われているので、介護防止の体操など普及していただければ助かると思っている。

※以下、質疑及び担当課意見のみ記載

<プレゼンテーション②>

テ ー マ：自由テーマ型事業

申請事業：ダンスサプリー

申請団体：eN

【評価委員との質疑】

- ・キッズダンサーという話をされていたが、メインとされているのは、子どもか。

→子どもである。小学生が一番多い。

- ・それで1,000人はとても多いようだが。

→10団体の皆さんにご協力いただいている。10団体というか、10スクールである。茨木にはスクールが多くて茨木で5つあり、あとは高槻等を合わせて10スクールである。

・10団体を会員として数えているのか。

→はい。

・会の枠組はどのようになっているのか。

→各団体に200人ぐらいいるが団体さんに、今回時間を決めてこれくらいの枠で何人くらい出して頂けるかを聞いて出していただいている。

・届いた名簿を数えてそれを会員とし、1000人としているのか。

→はい。団体に所属するダンサーさん全てである。

・その人達は団体eNの会員という認識はあるのか。

→参加している認識はあるが、会員という認識は、もしかしたらないかもしれない。

・eNの会員として、会費はとっているのか。

→全員無料である。

・こういった会場を提供したり、イベントを実施したりするのがeNの主な活動になるのか。

→はい。あとはデイケアとかから、こういうイベントをしてというお話をいただいたときに、うちに参加して頂いている団体さんに声をかけて出ている。それは無料である。

・今回申請されている内容であるが、あまり具体的に書かれていないように思う。対象者が市民全員となり、ちょっと漠然としている。どこに絞られているのか。実施期間も長くとられているが、色々なダンスを披露する場を宣伝するための半年間なのか。

→3月のイベントに向けて会場を6ヶ月前くらいに押さえられるかどうかで決まるので、その段階で決まり次第という形である。

・内容は9月にすることと同じようなことを3月にもう一度するということか。

→はい。

・会則として提出しているものは、イベント時の規約のようだが、会として継続的な会の運営のために定めているものはあるのか。

→特に定めていないので、今後しっかり定めていきたい。

・事業費総額のところには、通常、収支予算書の総額と合わせてもらうところである。

・交通費のガソリン代1万円の積算根拠は。

→各団体に打ち合わせに行く。だいたい回数と距離で計上しているが、何回打ち合わせに行くかは、今はっきりと決まっていない。

・何か実績に基づいての試算なのか。

→今までやってきた中でそれぐらいかなと。

【スポーツ推進課の意見】

・ダンスは最近、学校の授業で取り入れられるようになってきている。特に小学生の子どもは、夏祭り等で舞台発表をしたり、体育館でもダンスのチームで借りて練習をされたりしている。市としましては、高校生のダンスチームが全国大会に出て、市長のところに表敬訪問に来られるということもある。今回のようなイベントで活躍をした子どもたちが、高校に進

学してダンス部のあるところで活躍していただけるような取り組みに繋がっていけばと考えているので、頑張っていたらと思う。

<プレゼンテーション③>

テ ー マ：自由テーマ型事業 申請事業：わがまち茨木郷土かるた 申請団体：千提寺まちづくり委員会
--

【評価委員との質疑】

・事業計画書の目的のところに、かるたを作成しましたとあるが、既に作成しているのであれば、補助の対象にはならないが。

→まだ作成はしていない。試し刷りしていただいている。

・事業の費用のほとんどがかるたの作成費用だと思うが、500部作り、360部を販売し、その足りない分を補助金と自己資金でということか。

→はい。反響が良ければもっと作成したいと考えている。

・500人ぐらいに渡したいということがあったが。

→渡すのは90である。学校関係63校、市関係等で27か所。

・既に配布先は決めているのか。

→無償で渡すところは決めている。

本屋でも販売をお願いしようと考えている。図書館や学校関係で欲しいということであれば、有償でご案内しようと思う。

原価は1,310円とあるが、1,500円ぐらいで販売できればと思っている。

・かるた販売の収入には1,000円となっているが。

→今回作成する分は、1,000円で販売し、今後さらに作成する場合は、1,500円でと考えている。

・通信運搬費に40部×807円とあるが。

→郵送に係る費用である。40か所にかるたを送る費用である。

・ガソリン代のところは。

→写真を載せていかどうかの願いをしに行ったとき等の費用である。

・報償費に監修者謝礼とあるが。これは、このかるたをここまで作るにあたって監修いただいた謝礼ということか。

→はい。

・交付が決定した場合は、補助できる期間があり、その間に使われたものに対して補助できるので、今までに使ったお金や、既に監修いただいたことに対しての謝礼等は判断を要するところである。

・電話代2,000円も今までにかけた費用か。

→はい。今後もかけると思うが。

【歴史文化財課の意見】

・次代を担う子どもたち、学生を始めとする市民の皆さんが、このかるたを通じて、わがまち茨木を学ぶきっかけになる事業である。

<プレゼンテーション④>

テ ー マ：自由テーマ型事業

申請事業：茨木市から天国まで届け！「青い鯉のぼり」プロジェクト

申請団体：「青い鯉のぼり」プロジェクト実行委員会

【評価委員との質疑】

- ・昨年度の事業の報告会に出席されなかった理由はあるのか。
→近くに住む祖母の家に郵便物が届き、確認できていなかった。
- ・収入の参加費のところに、出演者350人、店舗35ブースとあるが、これは昨年度の実績と比べて妥当な数字か。
→昨年出演者は250人ぐらいである。
- ・今年100人ぐらい増える予定か。
→見込みとしては、それぐらいである。
- ・店舗はどうか。
→例年、30～40店舗ぐらいである。
- ・この事業により、どのようなことを訴えようとしているのか。
→地震が発生したときに、家具が倒れてこないようにと配布したり、どのように避難するか等を伝えていけたらと思う。
- ・パネル等で行っているのですか。
→はい。パネルで展示したり、実際に再現したりしている。
- ・パネルを作成するのにもお金がかかると思うが、そのようなものは対象経費のどこに計上されているのか。
→印刷して壁に貼っている。
- ・経費の半分が会場設営委託料のようだが。
→ステージに費用がかかってしまう。鯉のぼりを揚げるのも、高所作業車のようなトラックも借りないといけない。
- ・PRはどのようにしているのか。
→SNSや、J:COM、テレビ大阪等にもご協力いただいている。ダンス教室の保護者の方にもチラシ配りを2万枚ほど手伝っていただいている。
- ・広告費の10万円はチラシ代か。
→はい。パンフレットを作成する際にもデザイナーに依頼して作成するので、その費用が2～3万円。ポスターやチラシも合わせてこれぐらいである。

- ・パンフレットは何部作成する予定か。
→昨年は2万部だったが、今回は3万部作成したいと思っている。
- ・パンフレットは当日配るものか。
→当日も配るし、それまでも各家庭にポスティングしている。
- ・チラシとパンフレットを兼ねたものということか。
→はい。
- ・出演者はどのような人か。
→市内の人に多く出演してもらっている。ダンスや歌、太鼓等。
- ・支出に出演者等の謝礼金とあるが。
→昨年からゲストの方に出てもらっている。昨年はレゲエアーティストの方に出ていただいた。今年はまだ決まっていないが、いつもチャリティオークションにご協力いただいているアーティストの方にお声かけさせていただいている。
- ・20万円の内訳は。
→アーティストの方が確定していないが、予算に合うように進めていこうと思う。
- ・昨年雨で、お客さんが少なかったと思うが、雨のときの対策方法は。
→グラウンドなので、雨が降ると地面がグチュグチュになり、来ていただいてもすぐに帰ってしまう。板を引いたり、子どもたちが遊ぶブースだけでも歩きやすくするように工夫したいと思っている。
- ・収支予算に入れずに募金活動をして、それを寄付していると思うが、昨年はいくら集まったのか。
→昨年は4万円ぐらいである。

【市民協働推進課の意見】

- ・今年で5回目の開催であり、回を重ねるごとに3月が近づくと茨木にも青い鯉のぼりが揚がるのかなと思う人も増えてきていると思う。
- ・前は雨で大変だったと思うが、パンフレットを見ると協賛していただける企業も増えてきているようなので、徐々に補助金に頼らなくとも、自立していける道筋もできつつあるのかなと思う。
- ・もし交付が決定したら、事務手続きについてはしっかりしていただくようお願いしたい。

○百瀬副委員長 以上で、全てのプレゼンテーションが終了いたしました。ここで10分程度、委員相互の意見交換をしたいと思います。冒頭で決定しましたとおり、これ以降は非公開といたします。

《以降、非公開》

以上